

週 報



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



「ロータリーの原点に戻る」

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588
青少年奉仕月間

会長 豊田裕康

第3288回例会	No.18	2021.05.25	曇り
点鐘・国歌・ロータリーソング	12時30分	「国歌」「奉仕の理想」	
ロータリーの目的	河野通郎 君		
例会行事	入中英雄会長エレクトPETS報告・短縮例会		

会長時間

- みなさん、こんにちは。
案の定、ゴールデンウィーク明けから新規感染状況が悪化し、医療緊急警報が29日を目途に延長となりました。ただ、日曜日に都城で開催された地区大会が通常どおり開催され、宮崎市内のRCも通常どおり例会を開催しているということもあり、本日より短縮例会として例会を再開することとしました。
来週以降につきましては、医療緊急警報が解除された後に通常どおりの例会を開催する予定としております。理事会で決まり次第、皆様にご連絡を致します。
- さて、今年度もあと1月となり、入中エレクト年度に向けた準備が進んでおります。次年度会長研修、地区研修協議会が鹿児島市で開催され、入中エレクトが参加されましたので、本日は次年度の活動方針等についてお話し頂きたいと思っております。

幹事報告

- 振徳通信が届いておりますので回覧致します。
- 串間ロータリークラブより、週報が届いておりますので回覧致します。
- ガバナーより、地区大会のお礼状が届いておりますので回覧致します。
- 村上賀昭君退会承認の件

委員会報告

青少年奉仕委員会 日南・串間の高校・専門学6校への非接触型体温計とアルコール除菌液の寄贈報告

スマイル

- 甲斐信之君 コロナ禍の中4月に、長男夫婦に女の子が生まれました、私にとって二人目の孫になります。例会の再開と孫の誕生を祝してスマイルします。
- 宮田健司君 3/27(日) 茜会が他の国際空港CCで開催されました。田島さんのホールインワン達成で素晴らしい商品をご提供いただきました。当日は晴天、桜が満開の中で優勝する事が出来ました。
- 会長・幹事 久しぶりの例会です。今年度もあと一か月となりましたが、よろしくお願ひします。
- 築 瀬敦君 1/17に行われましたIM委員会、5/21の地区大会の後の懇親会の残金をスマイルします。
- 竹井崇利君 3クラブIM登録料、地区補助金の残金で、日南・串間の高校・専門学校6校に非接触型体温計とアルコール除菌液を寄贈しました。宮日に掲載されましたのでスマイルします。

例会行事

入中英雄会長エレクト PETS 報告



本日は貴重なお時間を頂きまして、PETSの報告をさせていただきます。

先月の3月26日大雨・コロナ渦の中会長エレクト研修セミナーに行っておりました。

当初、当日か前日かは忘れましたが鹿児島県がコロナの新規感染者最多記録を更新したので、ウェブ会議になるものとはばかり思い込んでいましたが、中止の連絡は一切来ませんでしたのであきらめて、しぶしぶではありましたが、会場の城山ホテルに向かいました。1日だけのセミナーではありましたが、午前10時からスタートで18時まで30分程度の食事休憩のみで缶詰め状態でした。

2022～2023 年度 RI 会長は初の女性のジェニファー・ジョーンズさんです。カナダ・オンタリオ州ウィンザーローズランド・ロータリークラブの方です。

RI テーマはイマジネロータリー「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」

ジェニファー・ジョーンズさんはこうおっしゃいました。

1. 想像してください ポリオのない世界を
2. 想像してください みんなが安全な飲み水がある世界を
3. 想像してください 病気のない世界を
4. 想像してください 全ての子供が読むことを学ぶ世界を
5. 想像してください やさしさ、希望、愛、平和を と言われました。

「私たちはみんな夢を見る。その夢を実現させるかどうかはその人次第です。しかし私たちロータリーのような組織は、ポリオ根絶や平和の構築のような大きな夢を持ったら、それを実現する責任があります。」とも言われました。

ロータリーの7つの重点分野

1. 平和の構築と紛争予防
2. 疾病の予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率
6. 地域社会の経済発展
7. 環境

4つの戦略的優先事項

1. より大きなインパクトをもたらす。
2. 参加者の基盤を広げる。
3. 参加者の積極的な関りを促す。
4. 適応力を高める。

ロゴの説明をします。



このロゴは、オーストラリア先住民族・アボリジニの現代アート、デザイン、コミュニケーションを専門とするアーティストで、グラフィックデザイナーのリキ・サラム氏によってデザインされました。サラム氏は、メルボルンで開催される2023年ロータリー国際大会のロゴも手掛けており、二つのロゴを視覚的な共通言語で結び付けています。

ロゴに込められた意味

このロゴには、各所に深い意味が込められています。例えば、アボリジニの文化で「円」は互いにつながっていることを意味しており、「7つの点」は人をあらゆる方向と同時に、ロータリーの7つの重点分野を表しています。丸と点を一緒にすると、航路を示す星、つまり私たちの道しるべになります。その下の太い線は、いわゆる「掘り出し棒」で、力仕事をするときに使うものです。行動を起こす人たちであるロータリーの会員にとって、物事を成し遂げるための道具を表しています。色について緑、紫、白の3色は、必ずしもアボリジニの文化とは関係がありません。

ジョーンズRI会長エレクトは公式行事で服装を整える際、テーマジャケットではなく、これらの色（一つでも三つ全てでも可能）を使うよう2022-23年度ガバナーに要請しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを強調していくに当たり私たち一人一人が着るもので自分を表現しながら、つながりを持つようにしたかった。」とジョーンズ氏は説明します。

色の解釈は何通りかあります。例えば、紫は「ポリオ根絶」、緑は新たに加わった重点分野の「環境」、そして白は私たちの中核的使命である「平和」を表しています。また、この3色を合わせると、女性参政権運動「サフラジェット」の色になります。これは、ジョーンズ氏が初の女性RI会長となることから、さりげなくその歴史に触れているのです。

2730 地区の山ノ内文治ガバナリーエレクトのロータリーのスローガンは、『知力を高め、未来に繋げ、多様性のあるロータリークラブの実現に』です。

地区活動計画

1. RI 会長テーマ「イマジンロータリー」の推進
2. DEI 委員会の設置
3. 会員基盤の強化とクラブの拡大
4. ロータリー財団への寄付推進
5. ポリオ根絶への寄付の推進
6. 米山奨学会への寄付の推進
7. 青少年育成の推進
8. 公共イメージ向上の推進
9. クラブ奉仕部門の活動の推進
10. ロータリー奉仕デー及びIMの実施
11. メルボルン国際大会への積極的参加の推進

●多様性

- 多様性を尊重し、年齢、民族性、能力、宗教、性別志向、性同一性などにとらわれずに様々なバックグラウンドの人々への貢献を称える。
- RI 会長エレクトの方針である多様性を認める社会の実現に向けて未来のロータリアンに夢を繋ぐという思いを込めて地区テーマとしました。

【地区活動計画】

1. RI 会長テーマ「イマジンロータリー」の推進 ○「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を」会員の積極的な参加を促すためにロータリーには「適用と改革」が必要とジョーンズ氏は述べています。会員が積極的に参加し、やりがいのある責任を会員に与えることが必要です。
2. DEI 委員会の設置
 - ロータリーは様々な人が参加できる開放的な組織。すべての人に公平で善意を築き、社会に役立つ組織作りに努める。
 - 地区内に DEI の委員会を設置し、DEI に詳しい専門家を招き勉強会を行う。
3. 会員基盤の強化とクラブの拡大
 - ロータリーの原点である「親睦」「職業互恵」で仲間を支援しクラブを強化する。
 - 新クラブを設立する（パスポートクラブ・衛星クラブ・その他の新クラブ）
 - 女性会員の入会促進、比率アップをはかる
4. ロータリー財団への寄付推進
 - 補助金を活用して大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを実施するため、寄付・募金活動を推進する。年次基金への寄付 150 \$ 米貨/1 人
5. ポリオ根絶への寄付の推進
 - 世界に約束したポリオ根絶を達成するために寄付・募金活動を推進する。ポリオ根絶への寄付 30 \$ 米貨/1 人
6. 米山奨学会への寄付の推進
 - 日本と世界の懸け橋となりロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する若い人を育てる。米山記念奨学会へ寄付を推進する。
普通寄付 5000 円/1 人 特別寄付 10000 円/1 人
 - 奨学生の本来の目的が達成できるように支援する。
7. 青少年育成の推進
 - 次世代を担う有能な指導者を育成する。
 - IAC、RAC の会員基盤の強化・拡大を支援し、ロータリーとの関係を強化する。
 - ロータリー青少年指導者育成プログラム (RYLA) を実施する。
 - 地区の委員会への配属を促し若い人の意見を反映させる。
8. 公共イメージ向上の推進

- 会員基盤の強化と向上に資するために TV 局、SNS、地元紙、ホームページ等で活動情報を発信する。
- 特に本年度はロータリーと活動のテーマを TV で発信しイメージアップをはかる。
- 地区創立 70 周年記念大会多くの会員に参加を促す。
- 9. クラブ奉仕部門の活動の推進
 - 地区クラブ奉仕部門とクラブの連携を強化する
 - クラブの抱えている問題の解決に向けて地区チームで支援する。
 - ウイズコロナ、アフターコロナに備えて例会及び行事について開催のルールを明確にする
- 10. ロータリー奉仕デー及び IM の実施
 - ロータリーの活動を世界に紹介するため、すべてのロータリアン・ローターアクター・インターアクターが一般の人々の参加を促し、ロータリー奉仕デーを開催する。
 - IM はテーマに沿った単独もしくはグループで実施する。
- 11. メルボルン国際大会への積極的参加の推進
 - 2023 年 5 月 27 日～31 日、メルボルン（オーストラリア）で開催されるロータリー国際大会に多くの会員が参加するよう推進する。

DEI について

最近のロータリーを取りまく一連の動きや、人権問題、ジェンダーやSDGsなどの最近の社会環境を踏まえて、ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトが会長年度で最も力を入れたいと言っているのが今から述べる「DEI」です。

その歴史

2019 年 1 月理事会 決定第 31 号 男女平等に関する公式の方針を表明ダイバーシティ（多様性）エクイティ（公平、男女平等、男女共同参画）そしてインクルージョン（包摂 誰も排せされず全員が社会参加する機会をもつこと）それぞれの頭文字をとって「DEI」を承認しました。

1. ロータリーは多様性を尊重し、年齢、民族性、人種、肌の色、能力、宗教、性別志向、性同一性などに拘わらず、様々なバックグラウンドの人々への貢献も称えます。
2. 2023 年 6 月までにロータリーとロータリーの指導者の女性の割合を 30%にする目標を設定する。2020 年 11 月理事会 DEI タスクフォース（DEI を短期集中に解決する委員会）の報告により、DEI の戦略を進展させるために世界的なコンサルタントを雇うよう要請する。

簡単な説明

ロータリーの最優先事項は会員基盤の成長と多様化によって地域社会をより良く反映したクラブをつくり、あらゆる文化、経験、アイデンティティの人の参加を促すことです。ロータリーはさまざまな人が参加できる開放的な組織、すべての人に公平で、善意を築き、社会に役立つ組織作りに努めています。この目標を実現するため、RI 理事会は、多様性、公平さ、包摂さに関する声明を採択しました。ロータリーは持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指す、グローバルネットワークとして存在していくために、DEI を尊重していきます。

地区での取り組み

1. ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトは 2023 年度までに女性会員比率を 30%に高めるよう求めています。2730 地区では各クラブの自発的な女性会員増加の数値目標を戦略計画に求め、女性リーダーを地区委員にも出向させる環境づくりも推進します。
2. 地区内に DEI の委員会を立ち上げます。
3. 多様性や、公平性に詳しい専門家を招き、勉強会を実施します。地区の課題はこれ以外にも様々ありますが、それぞれの部門長の皆様、委員会の皆様、ガバナー補佐、各クラブ会長、地区内全てのロータリアン、私の出身の鹿児島ロータリークラブの会員の皆様のサポートを得て、1年間頑張ってきたとの事でした。

日南 RC の公式訪問例会は 7 月 20 日との事です。最初に渋々行ったと申しましたが、とても有意義な会長エレクトセミナーだったと思います。ご清聴ありがとうございました。

地区大会



5月20日から22日の3日間、都城市総合文化ホールMJにて国際ロータリー第2730地区2021-22年度地区大会が開催されました。

当、日南クラブからは、ガバナー補佐日高章太郎君、豊田裕康君、築瀬敦君、入中英雄君、竹井崇利君、井野畑善順君の六名が参加しました。皆さんお疲れ様でした。

今回は集合写真がなかったので、日高章太郎ガバナー補佐の晴れ舞台の写真を掲載しました。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今週	31	6	25	20	3	2	23	92.00%
出席免除	落丸、村上、清水、渡邊、守永、村社							
先取MU	榎木田、土屋、黒岩							
欠席	石崎、齋藤(奈)、							

久しぶりの例会でしたが、皆さんお元気な様子で安心しました。

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：豊田裕康 副会長：入中英雄 幹事：築瀬敦 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より

原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jp まで送信してください。